

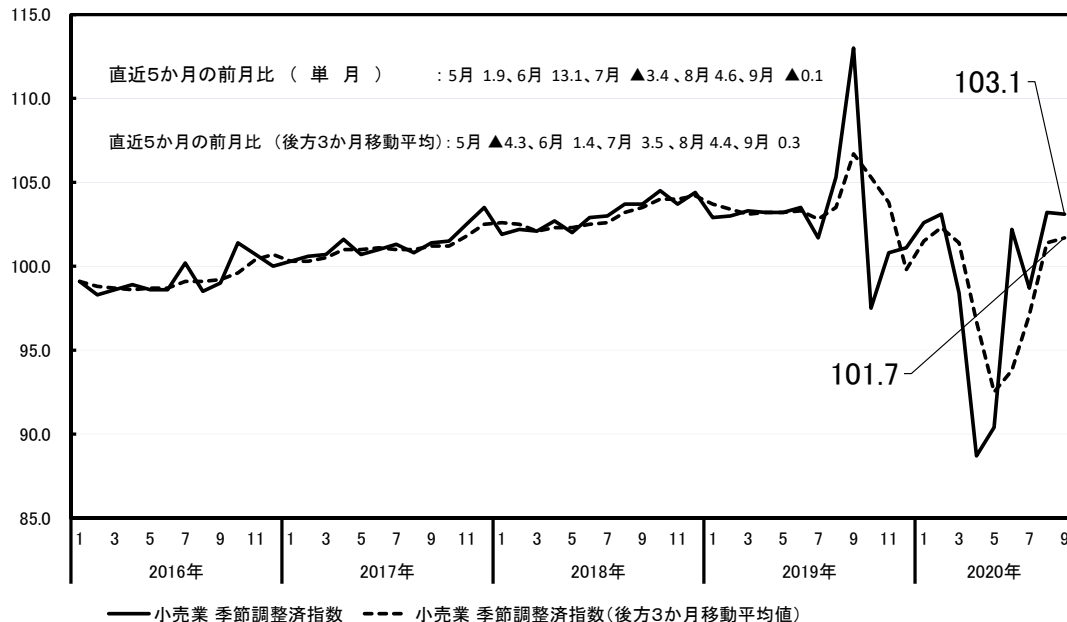
商業動態統計速報（2020年9月分）
 ―横ばい傾向にある小売業販売―

2020年10月29日
 大臣官房調査統計G
 サービス動態統計室

当省公表の9月分の小売業販売額（税込み）を指数化し、季節調整を行った指数水準（2015年=100）は103.1となり、季節調整済指数前月比は▲0.1%の低下となった。前月比を業種別にみると、飲食料品小売業が1.2%の上昇となったものの、織物・衣服・身の回り品小売業が▲2.4%の低下となった。

また、季節調整済指数の後方3か月移動平均における9月の指数水準は101.7となり、前月比は0.3%の上昇となった。

これらを踏まえて、「横ばい傾向にある小売業販売」とした。



注意：本基調判断を使用の際は、以下の点にご留意ください。

- ① 小売業販売額は、物価変動を含めた名目値であること。
- ② 小売業販売には、サービスの消費が含まれていないため、個人消費全体の動向を表すものではないこと（SNAの国内家計最終消費支出に占める財の割合はおおよそ4割程度）。